

計測・制御のパルス信号 3chを
光ファイバケーブル1対で双方向伝送

AOL-04DR

光ライントランシーバ

ノイズ対策

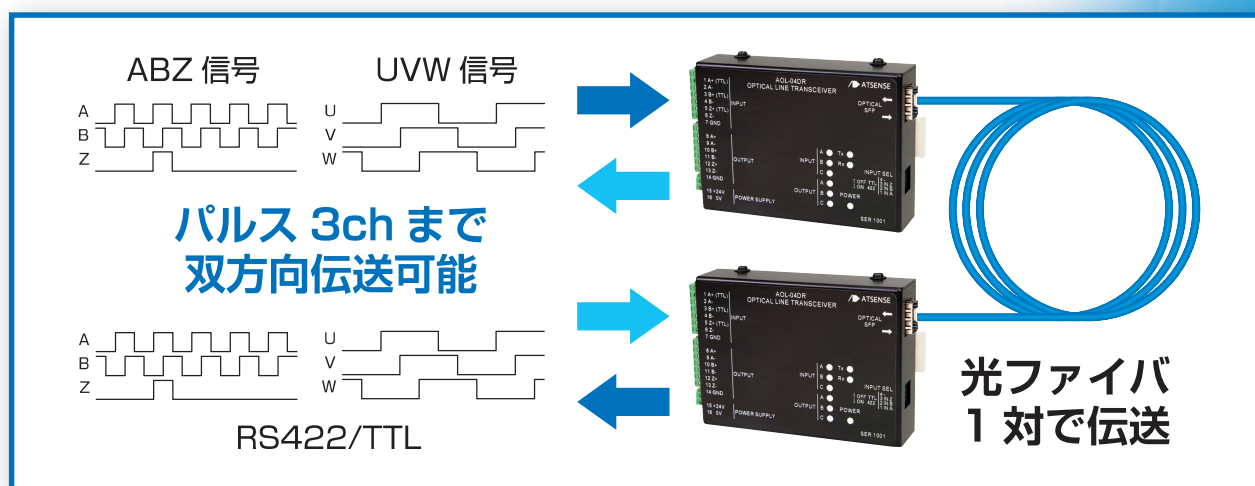
高電圧、高電流、電磁ノイズ

安全

防爆エリア、落雷、機器の保護

長距離伝送

光モジュールによって 40 km 伝送も可能



■ 省配線

パルス 3ch (RS422 / TTL 信号) までを光ファイバ 1 対で双方向伝送します。

■ 高速

各 ch とも 2.4Mb/s の伝送速度
(ロータリエンコーダ 20,000rpm 3600p/r 相当)
電線使用時の波形劣化や応答遅れがありません。

■ 光ファイバ

光モジュールは SFP モジュールを採用。
環境に合わせ、各種光ファイバケーブルを使用できます。

- ・ 2 芯 SMF (シングルモードファイバ)
- ・ 2 芯 MMF (マルチモードファイバ)



アトセンス株式会社

主な仕様

光ファイバケーブル・SFP モジュール

SFP モジュールを採用。環境に合わせ各種光ファイバケーブルを使用できます。

- ① 光ファイバ 2 芯 SMF（シングルモードファイバ）
コネクタ LC

最大伝送距離 SFP モジュールにより、3km....40km

- ② 光ファイバ 2 芯 MMF（マルチモードファイバ）
コネクタ LC

最大伝送距離 550m@OM2 MMF

伝送速度

■ DC ~ 2.4Mb/s (A,B,Z 各々) 20,000r/min (3600p/r ロータリエンコーダ相当)

電気信号

■ 信号入力：3ch

RS422 準拠 /TTL の SW 切替

■ 信号出力：3ch

RS422 準拠 / TTL

■ 外部電源入力：DC24V±10%

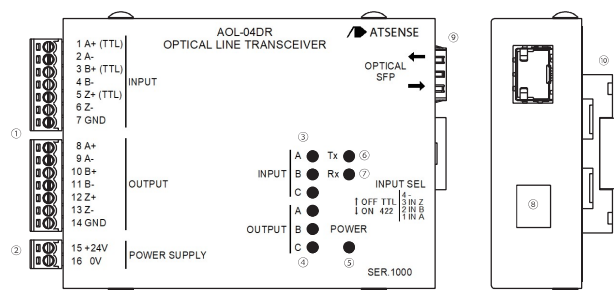
■ 接続端子：ソケットタイプ端子台

その他

■ 外形寸法 W:103 D:75 H:33.5 (DIN レール取付板含む、突起物除く)

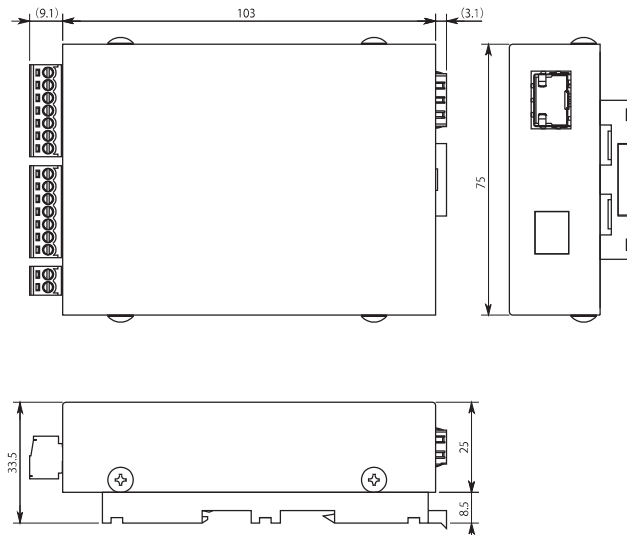
■ 本体取付方法 DIN レール取付板による

各部の名称



No.	名称	機能
①	電気信号接続端子台	信号の入出 (3ch) 出力 (3ch) を接続します
②	電源接続端子台	電源を接続します
③	INPUT LED	入力状態を点灯表示します
④	OUTPUT LED	出力状態を点灯表示します
⑤	POWER LED	電源 ON 時点灯します
⑥	Tx	光ラインの送信状態を点灯表示します
⑦	Rx	光ラインの受信状態を点灯表示します
⑧	DIP SW	差動入力 /TTL の入力を切替えます (3ch)
⑨	光モジュールポート	SFP モジュールを挿入して、光ファイバケーブルを挿入します
⑩	DIN レール板	筐体を DIN レールに固定するときに使用します

外形寸法図



このカタログに記載されている仕様・外観等は製品改良のため、予告なく変更することがあります。